

の 予想図



所信表明

施政方針

3月議会定例会の開
会初日である3月8日、
冒頭のあいさつに立つ
た相川町長は、令和3
年度に向けた所信を表
明しました。

自然災害から学んだこと

忌まわしい東日本大震災から今年で10年という節目を迎えました。東日本大震災は、これまで経験したことのない地震、津波、原発事故により人々の生活を大きく変えてしまいました。10年という月日が経ちましたが、あの未曾有の被害からまだまだ立ち直れない人々が多く存在することを私たちは忘れてはなりません。改めて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、一昨年の房総半島台風でも、これまで経験したことのない大きな被害が発生し、復旧までには多くの時間を必要としたしております。このような自然災害を経験した私たち行政は今後「想定外」ということがないように、被害をシミュレーションし、少しでも被害を減らすこ

とが求められていると認識いたしております。

新型コロナウイルスに 翻弄された1年

昨年は新型コロナウイルスの影響で、世界全体が疲弊の一途を辿った1年でした。感染拡大は未だに止まらず、世界全体では3月25日時点で約1億2千万人が感染し、死者も約272万人という、今世紀最大のパンデミックを引き起こしております。国内においても46万人以上が感染し、8千人以上の尊い命が奪われています。心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。

本町においてもこれまで10回の新型コロナウイルス対策会議を開催し、これまでの感染状況や3密対策、手洗いがい、マスクの着用の啓発など防災無線やホームページなどを活用した呼び掛けをいたしました。さら

には、子育て世代への給付金、中小企業への給付金、町内医療機関や福祉施設への給付金など、身近な生活に直決した事業への支援を中心に取り組んできました。町民の皆さまの命と生活を守ると同時に経済を守り、発展させることは私たちの大きな任務であると認識いたしております。

ワクチン接種に向けて

2月に国や県の指示もあり、いよいよ当町でもワクチン接種が始まります。詳細なロードマップを作成し、遅滞なく安心して町民の皆さまが接種できるような体制を作り上げてまいりたいと存じます。

具体的には接種券の配布や接種方法、接種場所などのさまざまなお案内をお届けしてまいります。ワクチン接種により、国民の命と生活、経済をしっかりと

芝山町 未来

と守り発展させるそんな年になるものと期待をいたします。

空港と地域にとつての ターニングポイント

今年度は、成田空港にとつてもこの芝山町にとつても大きなターニングポイントを迎えていると言っても過言ではありません。特に成田空港の更なる機能強化につきましては、昨年1月に機能強化の変更申請が許可され、同年4月には騒防法・騒特法の変更が適用されました。

町といたしましても、移転や騒音などに関する対応と対策が数多く求められてくるものと思えます。菱田・川津場地区の上水道整備計画、下水道計画など安心して移転できるよう、よりしっかりとした具体的な対応をしてみたいと存じます。

町民の皆さまに確かな情報を伝え、将来に不安を残すことのないようさまざまな意見や思い、知恵を出していただきながら町づくりを進めていくことが私の責任です。

また、町を取り巻く環境は空港だけでなく、この町ならではのさまざまな事業が拡大されております。多くの建設区間で工

事が始まった圏央道は、用地の買収も約90%と順調に進展し、2024年の全線開通に向けて順調に進捗いたしております。これらの事業が空港機能の拡充と併せて、将来の発展に大きく係わっていくものと期待をいたします。

さらに、横芝―大栄間（18・5km）の国道296号、小見川県道の2カ所にインターチェンジが計画されています。併せて、多古町と一緒に第3滑走路を眼下に見渡せる道の駅のような施設、休憩、物販、防災機能を有する観光拠点の実現に向けた検討も進めてまいりたいと存じます。

町の将来を見据えた 新たな事業展開

人や物、文化、経済、災害時における安心安全を運んでくれる道路につきましては、空港の機能強化による機能補償道路として、高谷川沿い道路の予算を計上させていただきました。空港と町、そして空港南側の市町を結ぶ基幹道として大きな役割を果たしていただけるものと期待をいたします。

加えて、小池地区の拠点整備

に関連する芝山小学校前の道路につきましても、財特路線として位置付けられておりますので、一定の予算配分をさせていただきます。

また、民間団体の皆さまにおかれましても、町の将来を見据えたさまざまな事業を展開されております。2月22日には、成田空港警備株式会社の研修センター竣工を契機に、災害協定を締結させていただきました。

その他にも、春葉会の特別養護老人ホームの開設やひこうきの丘、空の駅風和里しばやまへの路線バスの乗り入れ実現、芝山仁王尊観音教寺のご協力による町立芝山古墳・はにわ博物館の全面入れ替えリニューアルなど、数多くの新たな取り組みに大変心強く思います。

未来への決意

コロナ禍でもあり、さまざまな課題や問題が山積してありますが、令和3年度も常に町の発展と町民福祉の観点に立って、この町の将来はどうあるべきか考えながら、町民の皆さまと共に歩み、信頼と付託にしっかりと応えてまいりたいと存じます。